

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio V6.0.0

概要

統合開発環境 e² studio を V5.4.0 から V6.0.0 へバージョンアップします。

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio V5.0.0 から V5.4.0 まで

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
(8月8日から公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4092ee>

2.1 Eclipse/CDT プラットフォームの更新

- Eclipse プラットフォーム

Eclipse プラットフォーム 4.5.2 (Mars) から 4.6.1 (Neon) になります。

- CDT プラグイン

CDT(C/C++ Development Tool plugin)が 8.8.1 から 9.2.1 になります。

2.2 機能改善

- 新コンパイラ対応

- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ(CC-RX) V2.07.00 に対応します。
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ(CC-RL) V1.05.00 に対応します。

- E2 エミュレータ対応

RL78 ファミリのデバッグが可能になります。

- E2 エミュレータの消費電流測定機能に対応

RL78 ファミリを実装したユーザシステムの消費電流測定が可能になります。

本機能の詳細については、以下の URL をご参照ください。

消費電流測定ツール QE for Current Consumption

<https://www.renesas.com/qe-current-consumption>

- スマート・コンフィグレータ機能の拡充

RX ファミリ RX64M グループにおいて、周辺機能のサポート対象を拡張します。

➤ プロジェクト変換機能の拡充

- e² studio V5.4.0 における RL78, 78K ファミリ用コンパイラ CA78K0R から CC-RL へのプロジェクト変換は、RL78 ファミリ用のみが対象でしたが、本バージョンで 78K0R ファミリ用もサポート追加します。
- 78K0 用コンパイラ CA78K0 から CC-RL へのプロジェクト変換をサポートします。

➤ スマート・ブラウザー機能の拡充

新着情報の通知機能を追加します。

e² studio 起動時のポップアップ画面で新しいドキュメントやサンプルコード、ツールニュース等の公開をお知らせします。

➤ TCP/IP 対応開発支援ツール QE for TCP/IP V1.0.1 に対応

機能拡充を行い V1.0.1 にリビジョンアップした QE for TCP/IP に対応します。

QE for TCP/IP は、RX ファミリ用 TCP/IP プロトコルスタック M3S-T4-Tiny を使った組み込みシステム開発に対応した開発支援ツールです。詳細は以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/qe-tcpip>

2.3 サポート MCU の追加

サポート MCU に以下を追加します。

➤ RH850 ファミリ RH850/P1M-E

デバッグ操作が可能になります^(注)。

注：RH850 デバイス用プロジェクトのビルドには、以下のいずれかが必要です。

- ・ Green Hills Software(GHS)製 MULTI
- ・ IAR システムズ製 IAR Embedded Workbench

3. アップデート方法

以下の URL から e² studio のインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。

(V6.0.0 は 8 月 8 日から公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

注意 1: V5.4.0 またはそれ以前のバージョンから V6.0.0 へのアップデートや上書きインストールによる更新は行えません。別フォルダを作成し新規インストールを行ってください。

2: インストーラには、オンライン用インストーラ(Web インストーラ)とオフライン用インストーラがあります。

オンライン用インストーラは最新のリビジョンのものだけが適用可能です。インストールの前に上記のダウンロードページにてお確かめの上ご使用ください。

インターネットに接続していない環境では、オフライン用インストーラをご使用ください。

詳細は上記ダウンロードページを参照ください。

4. 補足

GNUARM-NONE toolchain 用に作成されたプロジェクトは V6.0.0 のプロジェクト形式と異なるため、V6.0.0 にプロジェクトをインポートしてもオプション等が元のまま引き継がれない場合があります。

e² studio V6.0.0 で RZ 用のプロジェクトを開発するには、新規にプロジェクトを作成するか、インポートしたプロジェクトの設定等に修正を加える必要があります。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.08.08	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。